

■（会計）「決算予測」活用のおすすめ

決算予測

～ 決算処理タブ内

PBシステム「決算予測」は、顧問先様との決算検討会で利用していただくことを想定しています。法人決算が多くなるこれからの時期に、ぜひ活用いただきたいメニューです。



- ① 決算月の最大3か月前からの予測が可能です。
- ② 予測期間前までの実績は、入力された仕訳に基づいて自動集計されます。
- ③ 勘定科目ごとの決算予測額から納税額を算出し、様々な決算対策シミュレーションを行うことが可能です。

(おもな操作方法)

予測損益タブ

決算予測額を勘定科目ごとに算出・入力

	① 実績累計	② 1月	② 2月	② 3月	③ 仮決算	④ 決算予測額
売上高	65,000	5,900	5,900	5,900	0	82,700
商品仕入高	15,600	1,400	1,400	1,400	350	20,150
従業員給与	8,500	850	850	850	0	11,050
旅費交通費	750	60	63	55	0	928
:	:	:	:	:	:	:

- ①【実績累計】 予測期間前までの当期残高が集計されます。
- ②【予測期間】 期間中の予測実績を「移動平均法」「前年対比法」のいずれかで算出します。直接入力で修正も可能です。
- ③【仮決算】 棚卸や減価償却など、想定される決算取引をサブ画面から入力します。
- ④【決算予測額】 ①②③の合計値が決算予測額となります。

予測税額タブ

予測損益タブで算出された税引前利益（個人事業者は控除前所得）をもとに、法人税や都道府県民税など各種予測税額を算出

決算対策タブ

設備投資や決算賞与などの決算対策シミュレーションを入力
最終的な予測納税額が算出されたら「予測税額検討表」を出力

消費税タブ

予測損益タブで算出された各勘定科目の予測値をもとに、消費税の予測納税額を算出
簡易課税の場合は事業区分ごとの予測値を算出